

上越新幹線及び高崎線快速列車に関する申し入れ

東日本旅客鉄道株式会社

代表取締役社長 深澤 祐二様

執行役員高崎支社長 樋口 達夫様

時下ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、貴社におかれましては、日頃から鉄道の安全運行に努められ、本市地域公共交通に多大なる御協力をいただきまして、心より感謝を申し上げます。

さて、貴社が昨年12月15日にプレスリリースされました「2024年3月ダイヤ改正」において、上越新幹線で最終列車の時刻を繰り上げること、また上野駅から熊谷駅間で一部の快速列車を各駅停車にするとの内容がございました。

昨今の働き方改革や人手不足、またコロナ禍後の社会変化に伴う利用者の減少、利用者の分散化による混雑解消の必要性等については承知しておりますが、人口減少対策の観点から定住者を確保するためには、通勤・通学に係る夜間帯の新幹線の運行、また快速列車の維持という交通手段の充実は必要不可欠と考えております。

本市では、地域活性化のため移住や定住を促進し、市外からの転入者や新卒者を対象とした新幹線定期券の購入費補助を行っていることから、市民の交通利便性が低下することについては看過できません。

つきましては、市民の交通手段を確保するため、上越新幹線及び高崎線快速列車に関する改正内容を見直し、御再考いただけますようお願い申し上げます。

令和6年1月9日

熊谷市長 小林 哲也